

県民のくらし目線で県政チェック

日本共産党

日本共産党県議団だから言えること、出来ること



11月29日 山本県議

ダメでしょ!

山本県議は「後援会長を降りてもらったらいけない」といふことではない。法に触れなければいいというものでもない。人格の問題。県民も許さない」と上島委員の罷免を要求しました。

山本県議が「地方自治法では、首長の家族・親族が監査委員になることを禁じている。後援会長は政治的には家族以上の関係。議会が知らないことをいいことに、知事から提案して監査委員にというのは大問題だ」と問うと、鈴木知事は「法や執行上何ら問題はないが、あらぬ誤解を受けたり、委員に迷惑をかけたらいけないよう後援会の役職を降りてもらおうことにしている」と答えました。

山本議 許せません 監査委員が知事後援会長



知事出張公費公開を

山本県議は7月19日付で県監査委員に就任した上島憲氏が伊勢地域の鈴木英敬知事後援会長であることを問題とし質問しました。

次に県議が「前舛添東京都知事の出張費など公費支出実態が問題とされた。議員政務活動費も注目を浴び、三重県議会ですべて公開はしているが、HPでの公開に向けて進んでいる。知事は、国内外で忙しくアクティブに動いているが、出張費などHPで公開する考えはあるか」と聞きました。

鈴木知事は、「旅費公開を実施しているのは静岡など4県。現在三重県では情報公開で対応している。他の自治体に比べて出張費が高いということはなく直ちに公表する必要は薄い。税金の使途の説明責任という観点で対応を議論し判断したい」と答えました。

山本県議は「金額が高い低いだけの問題ではない。海外・国内出張に加え、県内での行事参加の公用車利用状況なども含め公表するという姿勢が大切。『情報公開』でこればいいというわけではない。まさしく税金の使途説明であり検討すべきだ」と迫りました。

*その他、主権者教育みえ30人学級について質問しました。

昨年9月から12月に開かれた県議会定例会月会議での日本共産党県議団の一般質問の主な内容をお知らせします。

高すぎる国民健康保険料 県一本化でどうなる

岡野県議



9月26日 岡野県議

どうするの!

全国的に、高すぎる国民健康保険料(税)が問題になっていますが、国は「高すぎる国保料」の根本問題を解決しないまま、二〇一八年度から、県が財政運営を担い、市町村との共同運営に移行する方針を示しました。津市は、この変更を前に、今年度から21%もの値上げを行い市民から悲鳴があがっています。

岡野議員は津市のモデルケースを例に「協会けんぽの二倍にもなっている」と指摘し「収入の2割近い国保料を払っていたが転職を機に払えなくなった人、延滞になった人からの相談が増えている。国保が、あまりに高すぎるのではないかと知事の考えを求めました。

三重県では25の市町で一般会計から50億近くの繰り入れを行い保険料をあげない努力をしてきました。県が財政運営を担うことになると、繰り入れができなくなり、さらに保険料があがるのではと心配されます。この心配は無用か

といただきました。医療対策局長や知事からは、「国保料増の激変緩和措置が国で用意されている。不安や混乱が生じないように協議を重ね準備をしていきたい」という答弁でした。

知事からは、平成30年から都道府県が国保の責任主体となり、財政運営と事業の役割を果たすことになった経過や、国の報告に沿って三重県でも準備を進めている状況の説明があり、被保険者や市町に不安や混乱のないように「国民健康保険団体連合会」と連携して進めていきたいという答弁でした。

岡野議員は「全国知事会が都道府県移行に際し国に1兆円を要望していたが、3400億での財政支援ですまそうとしている。これでは国保財政は維持できない」として、高すぎる国保料を解決するため3つの提言を示し、知事に実行を要望しました。

- ① 国に国庫負担金の増額を求めること
- ② 県は国保財政に一般会計から繰り入れること
- ③ 繰り入れや保険料を決めるなどは、これまで通り市町村の自主性を守ること

日本共産党 2017年 新春号

県議会報告

2017 1・1 発行/県議会・日本共産党
〒514-8570 津市広明町13番地
電話: 059-224-3302
FAX: 059-224-3303
<http://kengidan.jcp-mie.jp/>
両議員のHP・FBも見てね!

岡野恵美 ☐ emi.okano.5256@icloud.com
山本りか ☐ rikachan@cty-net.ne.jp

カジノ/法案 慎重審議

12月7日 緊急! 意見書提出 全国初

6日参議院本会議での強行採決を受け、「カジノ解禁に向けた統合型リゾート施設(IR)整備推進法案の慎重審議を求める意見書」を、日本共産党、新政みえ、大志、草の根運動いぎの4会派で緊急提出。賛成23、反対21(退室3、欠席1)で可決しました。

【この通信は政務活動費を充当しています】ご意見・ご要望お寄せ下さい